

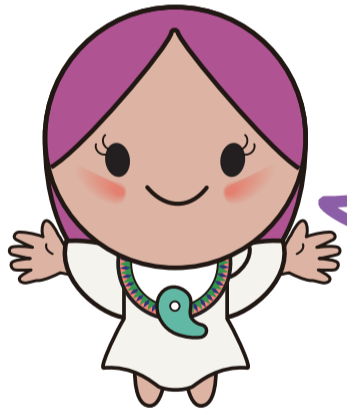
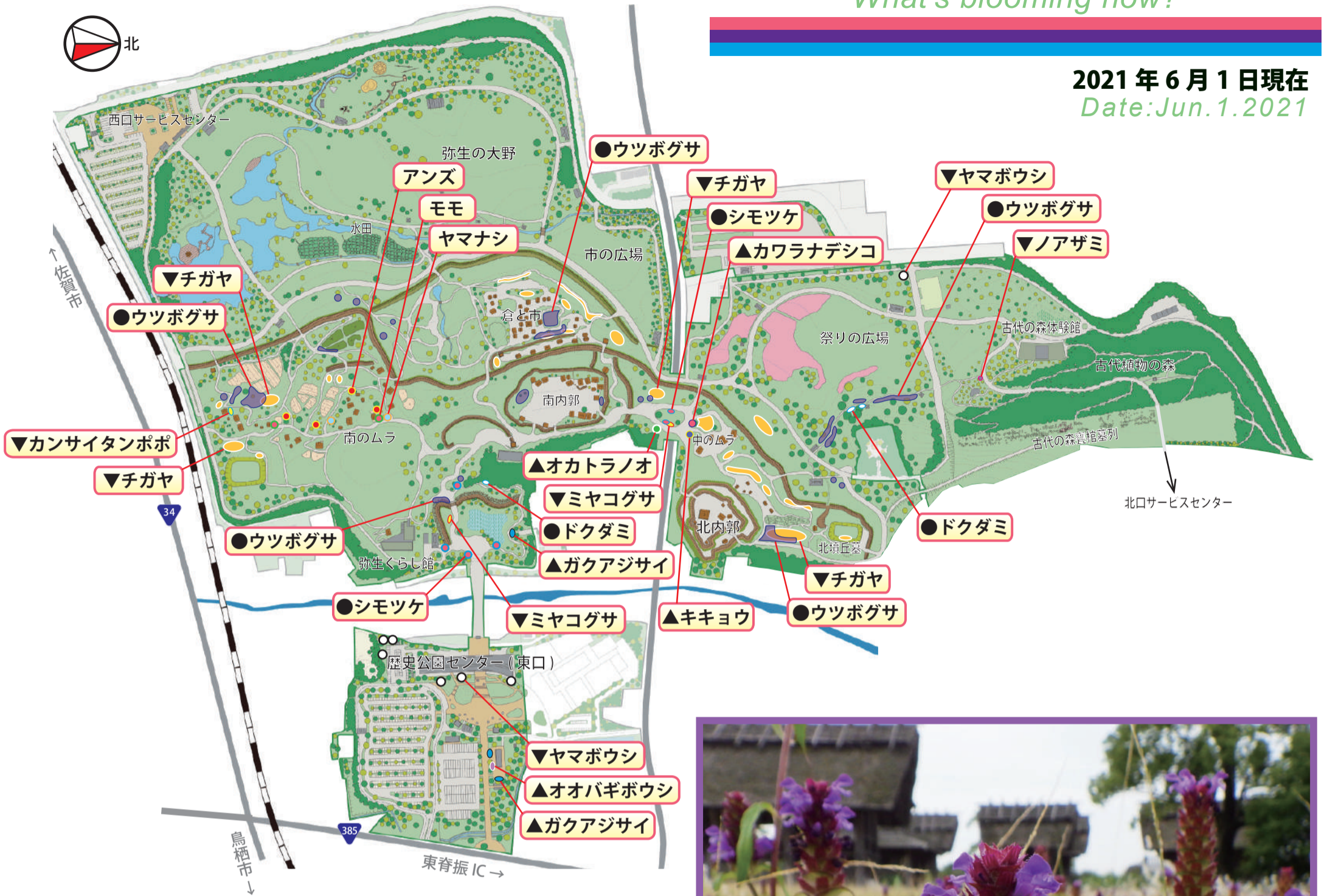


開花情報

What's blooming now?




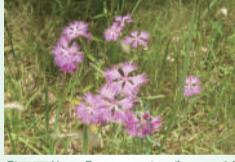

2021年6月1日現在
Date: Jun. 1. 2021



ただいま園内はウツボグサの花であふれています。紫色の個性的な花です。倉と市、南内郭、北内郭、祭りの広場、南のムラなどでウツボグサの花との出会いを楽しんでください！



ウツボグサ

<p>ウツボグサ <i>Prunella vulgaris subsp. asiatica</i></p>  <p>【靉草】 シソ科 開花期：6月 名は矢を収める「うつぼ」に由来します。「夏枯草(カコウ)」ともいい、生薬になります。</p>	<p>オオバギボウシ <i>Hosta sieboldiana</i></p>  <p>【大葉擬宝珠】キジカクシ科 開花期：6～8月 ウレイという山菜名を持ち、葉はおひたし等に最適。以前の分類ではユリ科でした。</p>	<p>オカトラノオ <i>Lysimachia clethroides</i></p>  <p>【丘虎の尾】 サクラソウ科 開花期：6月～7月 名は虎の尻尾に見える事に由来します。花々は同じ方向を向いて咲きます。</p>	<p>ガクアジサイ <i>Hydrangea macrophylla</i></p>  <p>【萼紫陽花】 ユキノシタ科 開花期：6月～7月 中心部に両性花、周辺に装飾花がある。花言葉は「心変わり」「移り気」で花の色の変化がある。</p>	<p>カワラナデシコ <i>Dianthus superbus var. longicalycinus</i></p>  <p>【河原撫子】 ナデシコ科 開花期：6月～8月 秋の七草の一つ。京都府の府花にも指定されています。別名ヤマトナデシコ。</p>	<p>カンサイタンポポ <i>Taraxacum japonicum</i></p>  <p>【関西蒲公英】 キク科 開花期：2月～5月 日本に在来するタンポポのうち、主に関西以西に分布するタンポポです。</p>	<p>キキョウ <i>Platycodon grandiflorus</i></p>  <p>【桔梗】 キキョウ科 開花期：7月～9月 秋の七草の一つ。現在では絶滅危惧種となっています。</p>	<p>シモツケ <i>Spiraea japonica</i></p>  <p>【下野】 バラ科 開花期：5月～7月 庭木や公園でよく見かける低木です。『枕草子』にも登場します。</p>
<p>チガヤ <i>Imperata cylindrica var. koenigii</i></p>  <p>【茅】 イネ科 開花期：5月～6月 チガヤの「チ」は「千」に由来し、群生を表します。秋の紅葉もオススメです。</p>	<p>ドクダミ <i>Houttuynia cordata</i></p>  <p>【葎】 ドクダミ科 開花期：5月～6月 茎や葉に独特の臭気があり、十薬という名の薬草として古くから利用されています。</p>	<p>ノアザミ <i>Cirsium japonicum</i></p>  <p>【野薊】 キク科 開花期：4月～6月 アザミ類は秋咲が多い中、ノアザミは例外的に春に咲きます。</p>	<p>ミヤコグサ <i>Lotus japonicus</i></p>  <p>【都草】 マメ科 開花期：4月～7月 名前の由来は京都や奈良で多く見られたなど諸説あります。別名エボシグサ。</p>	<p>ヤマボウシ <i>Cornus kousa</i></p>  <p>【山法師】 ミズキ科 開花期：5月～6月 花びらのように見えるのは総苞片とよばれるものです。9月頃に実が赤塾します。</p>	<p>弥生時代に食べられていた果実</p>  <p>南のムラには梨の原種といわれるヤマナシをはじめ、モモやアンズがたくさんなっています！</p> <p>アンズの実</p>		

【記号について】 ▲…咲き始め・実り始め ●…見頃 ▼…咲き終わり・実り終わり ◆…時期外れ